＜企画趣旨＞

高齢者や糖尿病をもつ方では、肥厚爪・巻き爪などの爪トラブルや皮膚の乾燥、創傷が生じやすく、重症化を防ぐためには、日常的な足の観察と早期の対応が重要です。一方、フットケアに関心はあっても、「何から学べばよいのか分からない」「器具を扱う機会がない」と感じ、実践への第一歩を踏み出しにくい医療・介護従事者の方もいらっしゃると思います。

本セミナーは、これからフットケアを学びたい病院勤務の方、訪問看護師、施設看護師、介護士などを対象に、足・爪の観察、基本的なケア、トラブルへの対処について、講義とハンズオンを通して学ぶことを目的としています。講義では、tocotoco365 代表の小田原恵様より、現場で押さえておきたいフットケアの基本や足・爪のトラブルへの対処について、分かりやすく解説していただきます。ハンズオンでは、ニッパーによる爪の切り方、コーンカッターやグラインダーの扱いに加え、創傷保護剤・保湿剤、局所陰圧閉鎖療法機器にも実際に触れて体験ができます。少人数で各ブースを巡り、器具や製品の特徴、使用時の注意点を具体的に学べる内容です。

本セミナーが、足を診る視点を養い、日々のケアの中で小さな変化に気づき、適切な支援や専門職との連携につながる第一歩となることを目指しています。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。